

2013. 11 月号

平成 25 年 11 月 20 日発行

発行元 NPO法人陽だまり
発行元住所 〒739-0025
東広島市西条中央 7 丁目 17-35-101
電話 082-422-4115

<http://www.npo-hidamari.or.jp>

主な記事

放課後こどもくらぶ

社外活動報告

陽だまり活動報告

事務局日より

多くの方の応援で実現した「放課後こどもくらぶ」が、開設半年を迎えました。現在 5 人の子どもたちが通って来て、元気いっぱいにご過ごしています。今号では、子どもたちとの近況をご報告します。



初めての夏休みを迎え、朝 8 時から子どもたちの元気な声がします。宿題を早くすませたい！あそびたい！おなかがすいた！そして、またあそびたい！という欲求と、「ねえ、きて～！」に耳を傾けました。室内では自分たちで新しい遊びを考えたり、お茶を持って公園に出かけることもありました。また、子どもたちが主体となって、一日限定のキッズレストランを実現！そして、たくさ～んの出会いと体験の場として恒例の「子どもの居場所づくり」へ参加もしました。

現代の子どもたちは、宿題や塾・お稽古ごとに忙しくしています。



おやつボランティアさん



10 月 30 日(水) ハロウィン！

今日も宿題に奮闘していたら、突然「悪い子はいねえかあーっ」というかわいいだみ声！なに？なまはげ？と面食らっているところに雪崩込んで来たのは、二人の魔女っぽいおばけ。ボランティアの女子学生さんが、サプライズで一日早いハロウィンしてくれたのでした♥

10 月 20 日にあった広島県指導員学校の研修会で、和歌山大学教育学部教授の船越先生から、子ども時代に大切な「我を忘れて思いっきりあそぶ」時間が減っていること、遊びに指導はいらないとは言えお手本として教える必要があること、発達にも学習にも個人差があるため 0 歳～9 歳の幅があり、発達段階に応じた自主性を生み出す関わりが必要であることなどのお話があり、とても印象に残りました。陽だまりは、今しかできないお手伝いをしたいと思っています。

(こどもくらぶスタッフ:山本陽子)

9 月 17 日(火) 学校祭

学校からの帰り道、とっても嬉しそうな C ちゃんの顔。そう、今日は学校祭のオーディションの結果の日🎉
「どうだった？もしかして…🐱🐱に合格～!?!」「そうなの～～念願の役なの～～ちゃんと仕留めたわ👏」
小学生にとって学校祭は晴れの舞台🎭これから始まる厳しい練習に耐え、大成功🎉できますように(祈)



「陽だまり」さんを利用させて頂いて三ヶ月経ちました。「陽だまり」さんで過ごす時間が、子どもにとって本当に楽しくて、「おうちよりも陽だまりがいい(笑)。すごく楽しいもん。」と言っています。子どもにとって、ただ放課後を過ごす「場所」ではなく、「居場所」となっているんだと、実感しています。お迎えに行った時には、「お母さん、今日はこんなお菓子を作ったよ～！」ととても嬉しそうに飛んできて、今まで見たこともないイキキと自信満々の表情。そんな子どもを見るだけで、仕事で疲れた私の心と体も一気に元気になり、笑顔になれます。私の仕事の都合で、色々無理なお願いをしても快く受けて下さるので、毎日安心して仕事が出来、親子で楽しく笑顔で過ごせることに、心から感謝しています。

これからはずっとずっと私たちのそばに、ポカポカの陽だまりがありますように……。

H君(1年生)のお母さんより

社外活動報告



1. まちづくりカフェに参加

8月10日(土)、中央生涯学習センターにて東広島市主催の「まちづくりカフェ」が開催され、さまざまな分野・年代の市民が「市民協働センターの活用方法」について意見交換を行いました。センターに希望すること、問題点、要望、提案などたくさんの意見が出され、有意義な時間が持てました。今後のセンターの活動に期待したいと思います。

(報告：佐々木政美)

2. 全国NGOネットワーク会合

9月7日(土)、日本各地のNGOネットワーク組織が集う会合が広島県民文化センターで開催され、市川と石井が参加しました。

前半は、組織運営をテーマにグループワークを行い、後半は、NPO法人かものはしプロジェクトの山元圭太氏による講演でファンディングを学びました。

参加者が持ち寄った全国の美味しいお菓子をいただきながら、各地様の取り組みや工夫を知ることができ、身も心も充実して帰途に付くことができました。

(報告：市川マヤ)

3. 広島県とひろしまNPOセンター主催のイベントで事例発表

9月17日(火)、広島県民文化センターにて「NPOと企業と大学で創るこれからの共に助け合う社会」に参加しました。午前中は、NPO・企業などがブース展示で活動紹介を行い、陽だまりも出展しました。



一番目立った陽だまりの展示！

午後は、(社福)大阪ボランティア協会常務理事・早瀬昇氏による基調講演が行われ、支援者の参加・共感による経営について大切な視点を学ぶことができました。

その後、NPO法人、企業、大学生グループなど計4団体が事例発表を行いました。陽だまりも発表の機会をいただき、放課後こどもくらの取り組みを紹介しながら、NPOの活動内容には非効率なサービスが多いこと、しかし社会から求められているのはまさに非効率な部分であり、それを支えていくには企業や市民の力が大切であることなどについてお話ししました。

(報告：佐々木政美/市川マヤ)



4. 中国地区移動ネット交流会

9月28日(土)、中国5県で移動サービスに携わっている団体の交流会が山口県湯田温泉で開催され、塩谷理事、活動会員・宮本氏、事務局・石井の3名で参加しました。運輸支局より今後の動向として、「政府の地方分権改革で福祉有償運送の事務・権限を地方公共団体へ移譲する」と報告がありました。この権

限移譲が、移動サービスの利用者にとって良い結果に繋がればよいのですが、市町の見解によって大きな格差が生じないことを願うばかりです。また、

東広島市では認められていない福祉有償運送でのタクシー券利用が、他の自治体で

は多く認められているとの報告があり、出遅れ感を痛感しました。

(報告：石井弥生)



5. 子ども×子育て×夢Cafe

平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が始まり、行政による子育て支援が変わります。東広島市も今年度中に「子ども・子育て会議」を設置し、具体的な計画づくりに向けて動き始めます。この計画づくりに、子育て真っ最中の保護者の声や支援者の声を届けたい！そんな思いで「NPO法人子育てネットゆめもくばさん」とあちこちに働きかけた結果、東広島市、ひろしまNPOセンター、広島県と協働で、子育てしやすいまちについて市民が語り合うイベントを実現することができました。これまで10月に2回開催しまし

ましたが、12月17日と1月21日にも予定されています。詳細は「広報ひがしひろしま」12月号にも掲載されますので、関心のある方はぜひご参加ください。



(報告：市川マヤ)

陽だまり活動報告



1. 夏休み子どもの居場所づくり！

今年の夏休みも広島県こども夢基金から助成を受け、中国新聞蓮池新聞舗と下見福祉会館で小学生のための「子どもの居場所づくり」



を行いました。全8回開催のうち6回は、今年も企画段階から広島国際大学学生ボランティア、

広島大学 V-pro、安芸の子 KAPPA 組に参加してもらい、午前中は勉強、午後は体験活動をしました。



さらに、地元の西条農業高校、総合技術高校からもたくさんのボランティアが来てくれ、子どもたちはおんぶや抱っこに肩車してもらい、大喜びでした。大人ボランティアは、昼食に手作りのカレーと冷麺を作り、カレーはいつものように大好評！午後の体験活動のサンドイッチづくりでは、完成したものを置いてまで大人気だったのはパンの耳。これにはみんなで大笑い。今回もたくさんの笑顔に包まれて、無事終了しました。ご協力してくださった皆さま、ありがとうございました。



なお、この模様は8月23日朝のNHKニュースで放映されました。

(報告 : 山本陽子)

2. 広島テレビが取材に来た！

9月も終わりに近づいたある日、広島テレビの記者さんから1本の電話が入りました。9月17日のイベントで陽だまりの発表を聴き関心を持ったので、ぜひ取材をさせてほしいとのこと！それも、陽だまり全体の活動を紹介したいとのことでした。という訳で、10月にまるまる2日間取材に来られ、10月11日(金)に『テレビ派』という番組のニュースコーナーで、7分間の特集として放送されました。

取材にご協力いただいた会員の皆さま、関係者の皆さま、ありがとうございました。

(報告 : 市川マヤ)



3. 陽だまり秋のお茶会

10月10日(木)、前日の台風もどこへやら・・・お天気にも恵まれ、3ヶ月に1度のお茶会を開催しました。まずは恒例となったハンドマッサージと会員さん手作りのケーキでティータイム！しばしお喋りを楽しんでいただいた後は、童謡「秋のシリーズ」を7曲大きな声で伸びやかに歌っていただき、「陽だまり合唱団」の誕生か？と思うくらい、皆さんお上手でした。

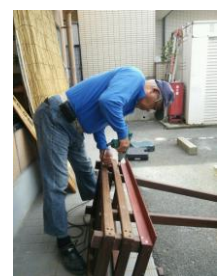


後半は、会員さんとそのお友達が銭太鼓を披露してくださり、締めは元気体操！帰り際には「また会いましょうね」「楽しかった」と、皆さん笑顔で半日を過ごしていただきました。

(報告 : 石井弥生)

4. 陽だまりの看板完成！

陽だまりの看板が素敵に生まれ変わりました！これまで壁に立てかけるだけだった看板。会員さんのご主人が、それを壁掛け風にアレンジして枠を作ってくくださったのです。足元にはお花を飾れるスペースもあります。こうして人の縁と優しさに支えられる陽だまりです。



看板ネタ第2弾！ やっと建物の壁にも看板が付きまして。おひさまのロゴマークもプロにデザインしてもらったオリジナルです。これで、陽だまりの前を通り過ぎてしまうお客様はなくなるはず！？陽だまりに来られたら、ぜひ上を見上げてみてくださいね。



事務局だより

訪問介護

今年度より毎月1回、社内研修とケア会議を行い、情報の共有、ヘルパーの資質向上に努めています。また、訪問介護のヘルパーは顔を合わせる機会が少ないため、よい交流の場となっています。

新たに仲間に加わった新人ヘルパー2名を紹介します。

田村 昭子

- ①友人がヘルパーの仕事をしていたので。
- ②しぶしぶやる草取り？（コケが生えてくると妙に嬉しい!？）ホントはテニスとかしたいのですが..
- ③毎回ドキドキで何かしら抜けています。事故のないように(*^_^*)お仕事がんばっていきたいと思います。よろしく願いいたします。

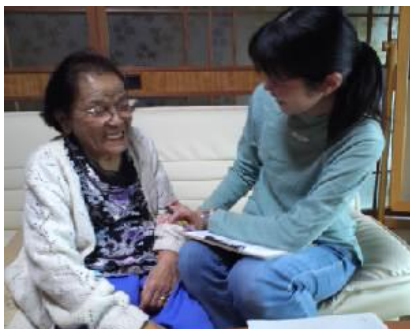
原田 真由美

- ①市役所に陽だまり通信が掲示してあり、横にスタッフ募集と一言書いてあったのを見て。
- ②趣味は2年前からやっと始めたパソコン。特技は草刈り機が使える。
- ③ヘルパーを一旦やめた時、またヘルパーに戻るか迷ったけど、陽だまりさんに出会って、利用者さんにありがとうと言ってもらえて、やりがいを感じられるし楽しく仕事をさせてもらっています。



- ①陽だまりに入ったきっかけ
- ②趣味・特技
- ③一言

まだまだヘルパーさんを募集しています！関心のある方はぜひお問い合わせください。



ケアマネジャー

先日、半期の振り返りを行いました。1ヶ月に担当する件数は平均約33件、ケアマネジャーの1回あたりの訪問時間は平均1時間でした。法的には要支援の方は3ヶ月に1回の訪問でよいとされていますが、陽だまりでは敢えて毎月訪問しています。お一人暮らしの方は軽度でも悩みや不安が多く、ケアマネジャーの顔を見るとホッとされます。また、介護をされているご家族のお話は、たとえ目に見える解決に繋がらなくても、お聴きすることそのものが大切なご支援となっています。



これからも資質向上を図りながら、ご本人・ご家族のお気持ちに寄り添えるケアマネジャーを目指していききたいと思います。

助成・寄贈報告

1. リユースのパソコンの寄贈を受けました

この度、認定NPO法人イーパーツより、第5回ひろしまイーパーツリユースPCプログラムに応募し、審査選定の結果、リユースパソコン2台の寄贈を受けました。このリユースは、企業からご寄付いただいたパソコンを障がい者施設の作業所で再生して、新たな活躍の場へと循環させる仕組みです。陽だまりでは、旧型のパソコンを使用していたこともあり、有難く今後の事業や事務作業に活用していきたいと思っています。

(報告：岡本浩子)



2. 広島県プラチナ世代支援協議会から助成決定

プラチナ世代（55歳以上をそう呼ぶそうです）の社会参画を促す活動や団体に贈られる助成金に応募したところ、見事審査を通過し、20万円の助成金をいただくことが決まりました。この助成金を活用して広報活動や研修を充実させ、活動の担い手を増やしていきたいと思っています。また、11月24日（日）の「プラチナ世代55フェア2013」にブース出展します。

(報告：市川マヤ)